

ハードウェアキーのアップグレード手順

この文書は、C2R ファイルを用いたハードウェアキーのアップグレード手順を説明しています。

1 - C2R ファイルを生成する

1. ハードウェアキーを PC に接続します。

注意: 1つのキーのみが接続されていることを確認してください。(パラレルポートおよび USB ポート)

2. キーのアップグレード ツールを起動します。

CODESOFT2015 インストールフォルダ内の「upgrade.exe」を実行します。
(インストールフォルダは既定では“C:\Program Files\Teklynx\CODESOFT 2015”)

表示されたキーバージョンがアップグレードする対象のものかどうかチェックしてください。(画面の①)

※もし間違ったキーを接続していた場合は:

- **Close** ボタンをクリックします。
- 正しいキーを接続します。
- キーのアップグレードツールを再起動します。

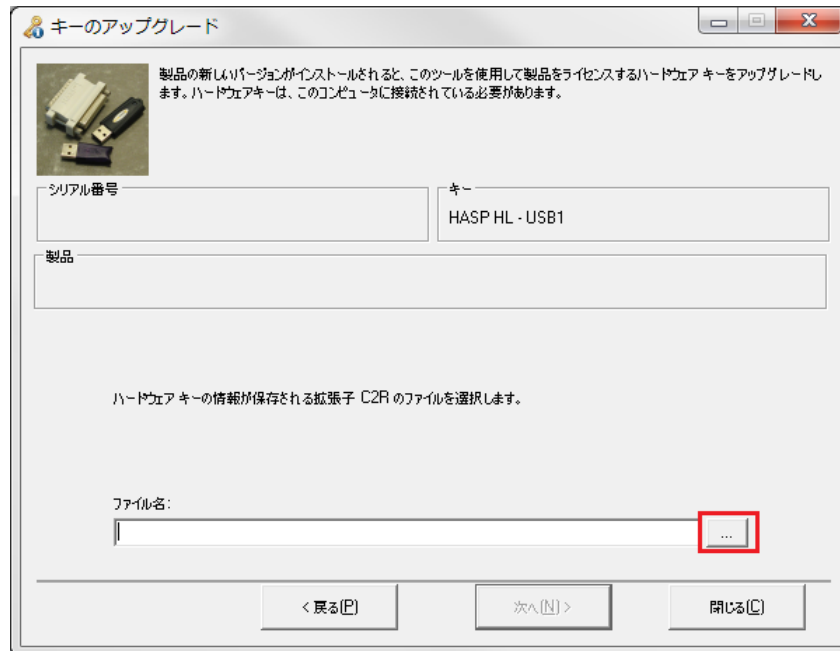


3. 表示させたい言語をリストで選択します。(画面の②)

4. 「クライアントからリセーラ」を選択します。(画面の③)
このオプションを選択してハードウェアキーライセンスのイメージ(C2R ファイル)を生成します。

5. **次へ** ボタンをクリックします。(画面の④)

6. **...** ボタンをクリックして[名前を付けて保存]ダイアログボックスを表示します。



7. [名前を付けて保存] ダイアログボックスで C2R ファイルを保存する場所を指定します。

8. **次へ** ボタンをクリックします。
C2R ファイルの生成に成功した旨のメッセージが表示されます。



9. **閉じる** ボタンをクリックして終了します。

2 - 日本ブレイディに C2R ファイルを送付する

1. アップグレードリクエストの E メールを作成します。(※必ず以下の内容を含めてください)

- ✓ C2R ファイル
- ✓ プロダクト名およびバージョン
- ✓ ハードウェアキーのシリアル番号

※シリアル番号はハードウェアキーに貼られているラベルに記載されています。
また、キーのアップグレードツールの画面にも表示されています。

2. 作成した E メールを下記のアドレスに送信してください。

ap_japan_activations@bradycorp.com

3. あなたからの E メールを受け取ると、日本ブレイディはハードウェアキーのアップグレードに必要な R2C ファイルを生成し、E メールに添付して返送いたします。

3 - ハードウェアキーをアップグレードする

1. アップグレード対象のハードウェアキーを PC に接続します。

注意: 1つのキーのみが接続されていることを確認してください。(パラレルポートおよび USB ポート)

2. キーのアップグレード ツールを起動します。

CODESOFT2015 インストールフォルダ内の「upgrade.exe」を実行します。

(インストールフォルダは既定では“C:\Program Files\Teklynx\CODESOFT 2015”)

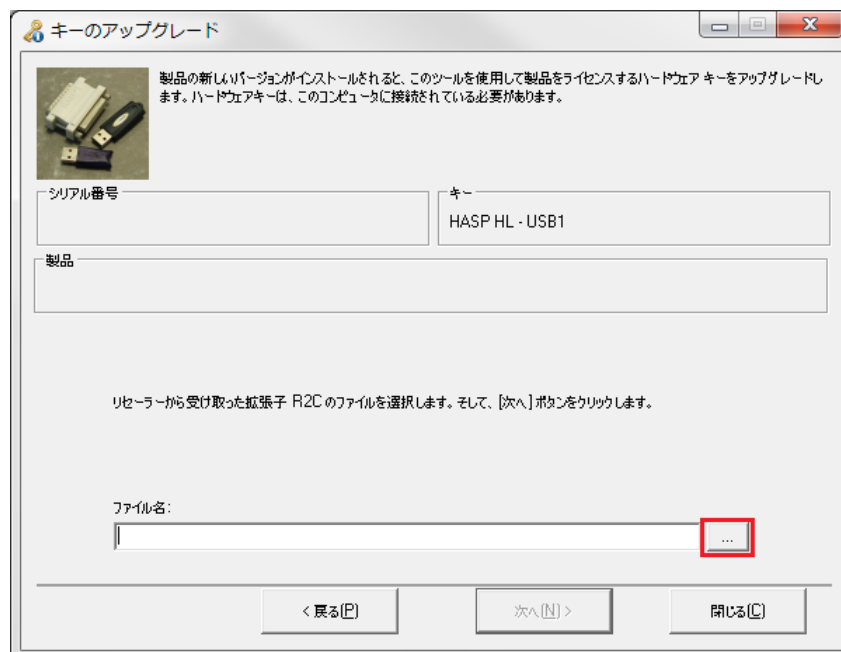
表示されたキーバージョンがアップグレードする対象のものかどうかチェックしてください。(画面の①)

※ もし間違ったキーを接続していた場合は:

- [Close] ボタンをクリックします。
- 正しいキーを接続します。
- キーのアップグレードツールを再起動します。



3. 表示させたい言語をリストで選択します。(画面の②)
4. 「リセーラからクライアント」を選択します。(画面の③)
このオプションを選択して、受け取った R2C ファイルを使用してハードウェアキーのアップグレードを行います。
5. **次へ** ボタンをクリックします。(画面の④)
6. **...** ボタンをクリックして受け取った R2C ファイルを選択します。



7. **次へ** ボタンをクリックします。
プロダクトがアップグレードされた旨のメッセージが表示されます。
8. **閉じる** ボタンをクリックして終了します。

注意: もしエラーメッセージが表示された場合は、ハードウェアキーはアップグレードされていません。日本ブレイディまでご連絡ください。

以上